

## 【シラバスⅠ】令和8年度 学習計画・学習評価計画

教科名	国語	科目名	現代の国語			単位	2
学年	1年	組	全クラス共通	担当	木村、宮坂、山野		
教科書	<b>【教科書】『ちくま 現代の国語』(筑摩書房)</b> <b>【副教材】『トータルサポート新国語便覧』(大修館書店)</b> <b>『語彙力をつける 入試漢字 2600』(筑摩書房)</b>						
目的と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</li> <li>・ 論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばす。</li> <li>・ 他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。</li> <li>・ 言葉が持つ価値への認識を深める。</li> <li>・ 生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</li> </ul>						
コンピテンシー	○活用する力【言語活用】【情報活用】                      ●伝える力 【説明力】【表現力】 ●考える力 【論理的思考】【批判的思考】                      ●見つける力【課題発見】【課題解決】 ◎自律する力【自己認識】【計画管理】						
授業と学習について	「現代の国語」の授業では、様々な文章をもとに、多角的な視点で思考していきます。定期考査では学んだことや思考したことを記述する問題が出題されます。 「読む」「書く」「聞く」「話す」能力は、授業の時間だけで伸ばすことができません。自ら読み、自分なりに考え、自分の言葉で書き記す時間を普段から充実させていくことでのみ、基礎的な国語力が身に付いていきます。授業で学んだことを、自らの「力」として身に付けられるように、予習・復習、発展学習に励んでください。						

### 主に用いる評価の観点

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
4月	・ 評論「ことばとは何か」(内田樹)		○	○	[書く]
5月	・ 前期中間考査 ・ 評論「〈私〉時代のデモクラシー」(宇野重規)	○	○ ○	○	[書く] [話す・聞く]
6月	・ 小説「羅生門」(芥川龍之介)		○	○	[読む] [話す・聞く]
7月 8月	・ 前期期末考査	○	○		
9月	・ 評論「マルジャーナの知恵」(岩井克人)		○	○	[書く]

	単元・学習内容	知識 技能	思考 判断 表現	主体 学習 態度	補足事項
10月	・後期プレ中間考査 ・評論「開かれた文化」(岡真理)	○	○ ○	○	[読む] [話す・聞く]
11月	・小説「待ち伏せ」(ティム・オブライエン)		○	○	[書く]
12月	・後期中間考査	○	○		
1月	・評論「身体、この遠きもの」(鷺田清一)		○	○	[書く]
2月	・評論「名づけと所有」(西谷修)		○	○	[読む] [話す・聞く]
3月	・後期期末考査	○	○		
<p>その他</p> <p>※扱う教材や単元の変更がある場合もあります。</p> <p>※補足資料として、様々な文章を扱います。</p> <p>※国語力を総合的な力として捉えて評価します。</p>					

※育成するコンピテンシー 《○知識・技能 ●思考・判断・表現等 ◎主体的に学習に取り組む態度》

- |        |              |        |                |
|--------|--------------|--------|----------------|
| ○理解する力 | 【知識】【情報】     | ○活用する力 | 【言語活用】【情報活用】   |
| ●伝える力  | 【説明力】【表現力】   | ●考える力  | 【論理的思考】【批判的思考】 |
| ●生み出す力 | 【企画力】【創造力】   | ●見つける力 | 【課題発見】【課題解決】   |
| ●協力する力 | 【協調力】【協働力】   |        |                |
| ◎自律する力 | 【自己認識】【計画管理】 | ◎やり抜く力 | 【責任感】【探究心】     |
| ◎導く力   | 【統率力】【挑戦力】   | ◎関係する力 | 【他者理解】【感性】     |